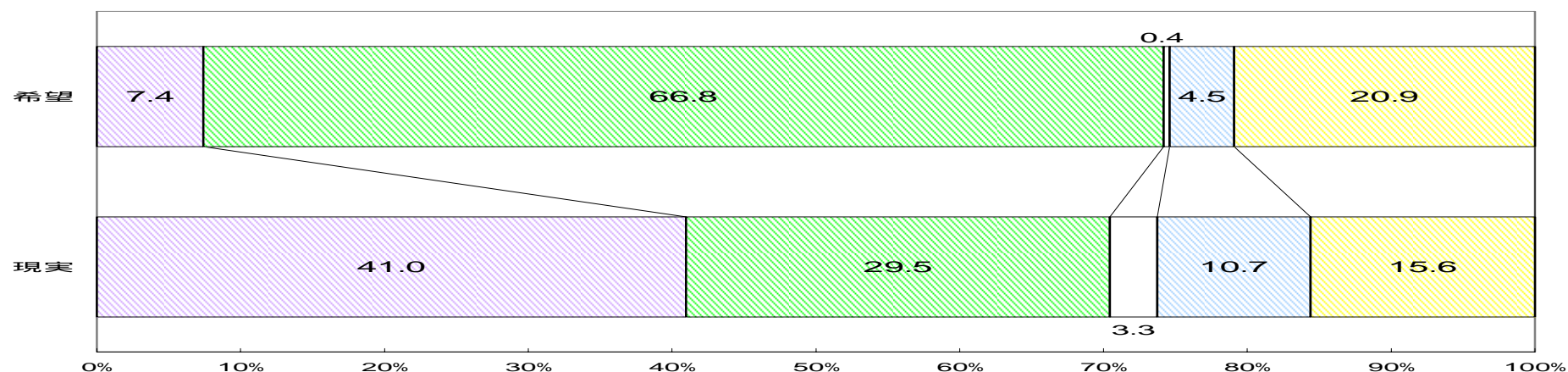


## 生活の中での、「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の関わり方 ～希望と現実～（性別・世代別）

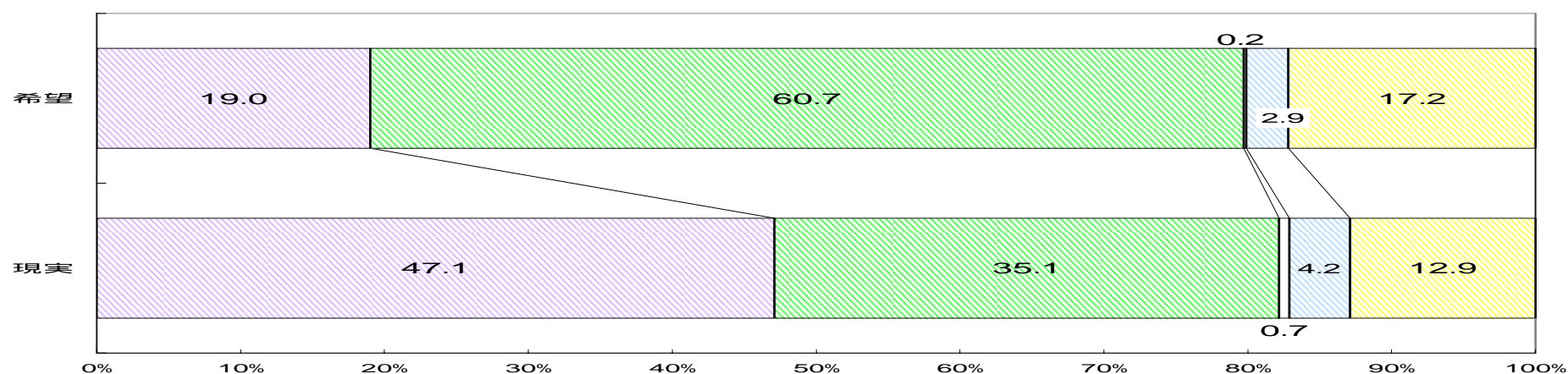
「男女共同参画社会に関する世論調査」（平成 19 年 8 月調査）より作成

調査対象：全国 20 歳以上の者 5,000 人（有効回収数：3,118 人，回収率：62.4%）

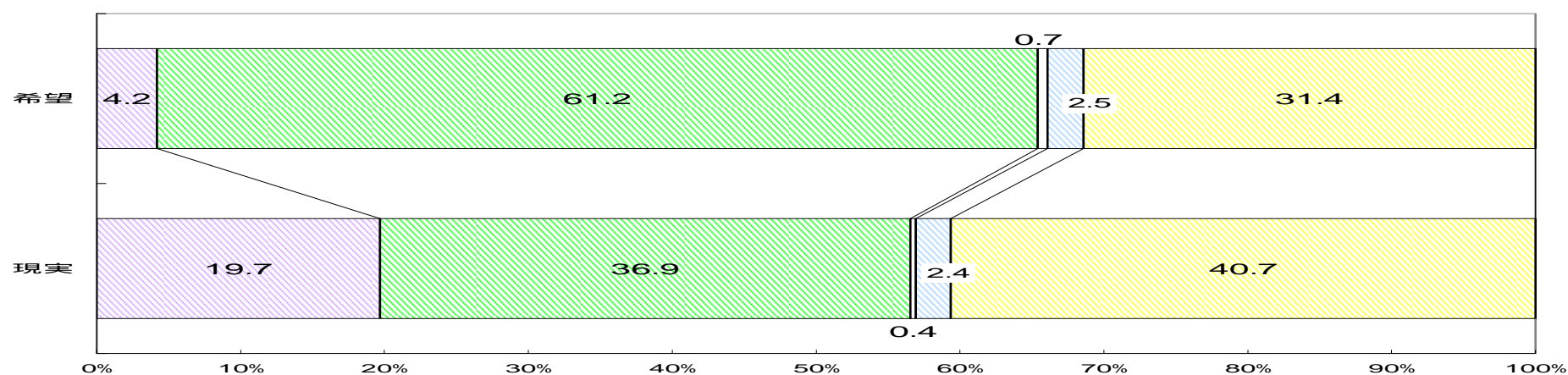
### 20～29歳（男女）（244人）



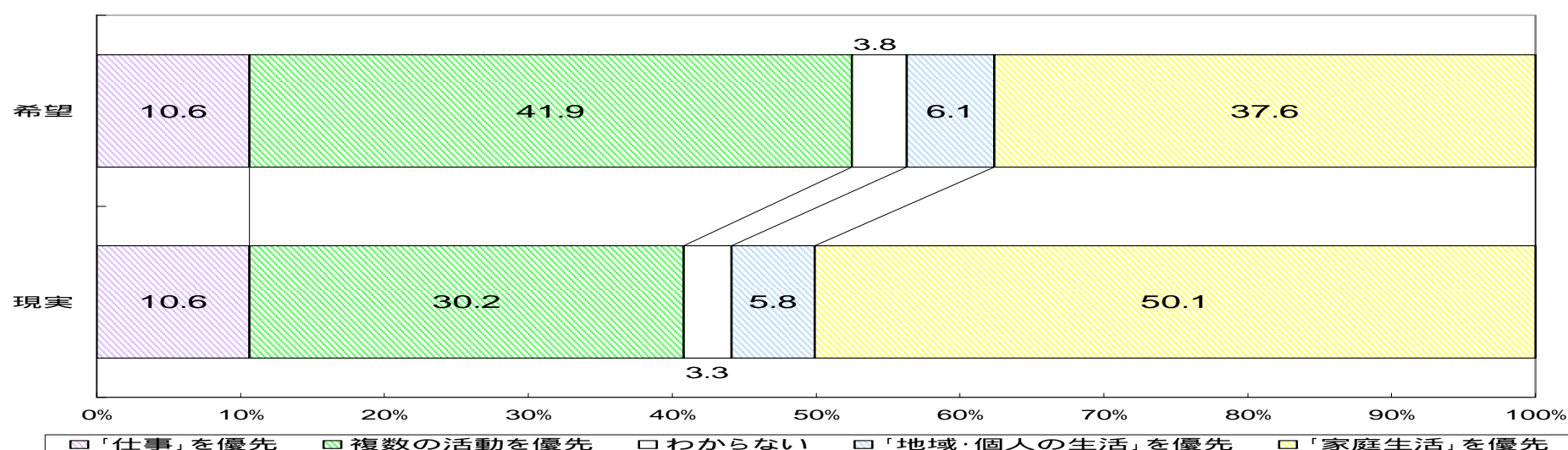
### 30～69歳（男性）（1025人）



### 30～59歳（女性）（923人）



### 60～69歳（女性）及び70歳以上（男女）（926人）



□「仕事」を優先 □複数の活動を優先 □わからない □「地域・個人の生活」を優先 □「家庭生活」を優先

男性 20 歳代から 50 歳代までと女性の 20 歳代は、仕事と家庭生活をともに優先したいという希望が強いが、現実には仕事を優先している者が多い。

女性 30 歳代から 50 歳代までは、仕事と家庭をともに優先したい、或いは仕事と家庭生活と地域・個人の生活をともに優先したいという希望が強いが、現実には家庭生活を優先している者が多い。

男性の 70 歳以上及び女性の 60 歳以上は、現実及び希望とも家庭生活を優先している者が多い。